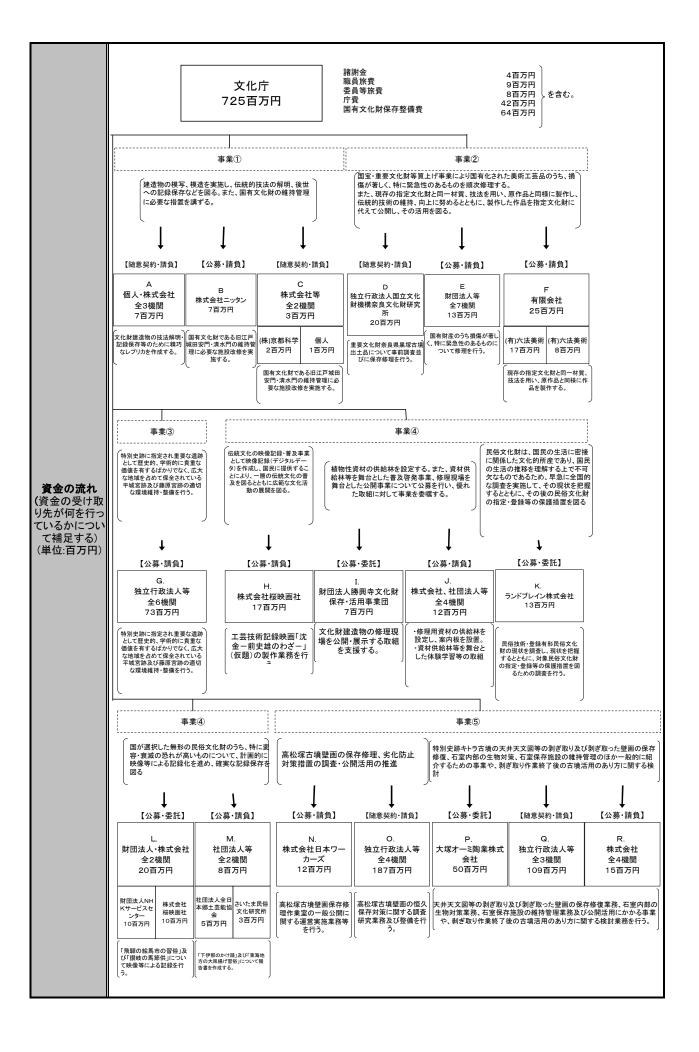
					事業番号	0476
		行政	事業レビュー	シート	(文部和	斗学省)
予算事業名	国有文化財の ⁻	保存整備等	事業開始年度	昭和	125年度	作成責任者
担当部局庁	文化	庁	担当課室	* * * * * * * * * * * * * * * * * * *	術学芸課 己念物課	云統文化課長 白間 電一郎 義術学芸課長 栗原 祐司 己念物課長 串田 俊巳 B事官(建造物担当) 大和 智
会計区分	一般会	計	上位政策		化財の保存及び活	
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	文化財保護	去 第1条	関係する計画、 通知等	日閣議決定)	関する基本的な方針(第22 画の恒久保存方針(国宝高	
	文化財は、我が国の歴史 の基礎となるものである。					
事業概要 行程度以内。 別添可)	(〕建造物(昭和35年度開始) 特に重要な国宝・重要文化財(建近 2)美術工芸品 ・国有文化財保存修理(昭和49年度 ・境写模造 (昭和28年度開始) 現存の指定文化財と同一材質、技 活用を図る。 (3配念物(昭和28年度開始) 平城宮跡等管理及び平城宮跡、飛 (4無款文化財 ・毎年10箇所程度、地野で ・毎年10箇所程度、地野で ・日本年10箇所程度、地野で ・日本年10箇所程度、地野で ・日本年10箇所程度、地野で ・日本年10箇所程度、地野で ・日本年10箇所程度、地野で ・日本年10箇所程度、地野で ・日本年10箇所程度、地野で ・日本年10箇所程度、地野で ・日本年10箇所程度、地野で ・日本年10箇所程度、地野で ・日本年10箇所程度、地野で ・日本年10箇所程度、地野で ・日本年10箇所程度、地野で ・日本年10箇所程度、地野で ・日本年10万円 ・日本10万円 ・日本10	開始) より国有化された美術工 法を用い、原作品と同様 と島・藤原宮跡等の土地・ と島・藤原宮跡等の土地・ して映像記録(デシタ)・また、 を18年度開始)・に関係としたりの指すにより りた、複数の市町村により たの名。(日本の公共の成との様の 生地が、調査をは、 でして、 は18年度開始) といる。(日本のでは、 は18年度開始) でいる。(日本のでは、 でいる。(日本のでは、 は18年度開始) に有識な長に、 でいる。(日本のでは、 は18年度開始) には、 は18年度別が、 は18年度のが、 は18年度のが、 は18年度のが、 は18年度のが、 は18年度のが、 は18年度のが、 は18年度のが、 は18年度のが、 は18年度のが、 は18年度のが、 は18年度のが、 は18年度のが、 は18年度のが、 は18年度のが、 は18年度のが、 は18年度のが は18年度のが は18年度のが は18年度のが は18年度のが は18年度のが は18年度のが は18年度のが は18年度のが は18年度のが は18年度のが は18年度のが は18年度のが は18年度のが は18年度の	に芸品のうち、損傷が著しく、特 第に製作し、伝統的技術の維持 買上げ事務を行う。 データ)を作成し、国民に提供す 資材供給林等を舞台とした普、 であり、国民の生活の推移を理 録等の保護措置を図るものでいたって広域的に伝承されている はのでは、のでは、のでは、 はのでは、 はのでは、 ないないないないないないないなないなななななななななななななななななななな	に緊急性のあるものは、、向上に努めるとともよう。 一ることにより、一層の 及啓発事業、修理現場を を行うる。(保護団体が特別である。(保護団体が特別である。)、保護は一体が特別である。 での維持管対とともに、を行う。 の発力を対している。 のの生物対策、石室のの生物対策、石室のの生物対策、石室のの生物対策、石室のの生物対策、石室の	について順次修理を行う。 に、製作した作品を指定3 か伝統文化の普及を図ると 場を舞台とした公開事業に ものであるため、早急に全 とされていない祭りや年中 とされていない祭りや年中 とされていない祭りや年中 のであるため、早急に全 にものであるため、早急に全 にものであるため、早急に全 にものであるため、早急に全 にものであるため、早急に全 にものであるため、早急に全 にものであるため、早急に全 にものであるため、早急に全 にものであるため、早急に全 にものであるため、早急に全 にものであるため、早急に全 にものであるため、早急に全 にものであるため、早急に全 にものであるため、早急に全 にものであるため、早急に全 にものであるため、日急に全 にものであるため、日急に全 にものであるため、日急に全 にものであるため、日急に全 にものであるため、日急に全 にものであるため、日急に全 にものであるため、日急に全 にものであるため、日急に全 にものであるため、日急に全 にものであるため、日急に全 にものであるため、日急に全 にものであるため、日急に全 にものであるため、日急に全 にものであるため、日急に全 にものであるため、日急に全 にものであるため、日急に会 にものであるため、日急に会 にものであるため、日急に会 にものであるため、日急に会 にものであるため、日急に会 にものであるため、日急に会 にものであるため、日急に会 にものであるため、日急に会 にものであるため、日急に会 にものであるため、日急に会 にものであるため、日ものであるため、日ものであるため、日ものであるため、日ものであるため、日ものであるため、日本のでも、日本のでも	な化財に代えて公開し、そのともに広範な文化活動の原でいて公募を行い、優れた と国的な調査を実施して、その分布については、その分布については、その分布について、計画的に映像等
夫 .他认沉	①模写1点、模造1点、旧江戸城清水 跡、飛鳥・藤原旧跡等土地の買上を 財建造物保存修理公開・展示事業1 52カ所95の有形民俗文化財につい (5ア)壁画の保存修理・年間を通じ イ)壁画の保存修理・年間を通じ ・力・壁画の公開活用等・壁画の修理 オ)・変量のかと明活用等・でありに対策措置のため オ)・仮墳丘部の管理・高松梁古墳の	実施。④工芸技術記録 件採択、10都県の教育。 て実地調査及びデータ整 に仮設修理作業所内で調 切古墳壁画劣化原(因調 、 、 、 、 、 、 、 、 、 の調査: ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ のま ・ ・ のま ・ ・ のま ・ のと ・ のと	映画1本を製作、資材供給林設 委員会や博物館等へのアンケ・ 定施。変容の危機にある を施。 査検討会(H21年度10回開催) 引(春・秋の2回実施)するととも 止のために必要な対策に必要	定9カ所、文化財修理 ート調査により未指定 民俗文化財の映像記 、②古墳壁画保存活 に、仮設修理施設内 な調査研究を実施(タ	理用資材等に関する普及 ^図 の有形民俗文化財288力i の有形民俗文化財288力i 録2カ所、報告書2カ所作/ 用検討会(H21年度4回開イ での維持管理を行った。	8発活動支援3件採択、文 所、789データを収集し、う 成。
		 19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	694	718	811	1,061	1,003
予算の状況	執行額	631	707	725		
単位:百万円)	執行率	90.9%	98.5%	89.4%		
	総事業費(執行ベース)	631	707	725		
支出先・ 使途の把書等の証拠書類を基に委託業務経費の執行内容を確認の上、額の確定を行っている。直接執行する事業に 提水準・ 状況						
見直しの余地	国宝・重要文化財など貴重 は、従前通り十分な公告其				あり、適切な事業者	音を選定するために
7 1. 事業評価の観点:この事業は、特に重要な国宝・重要文化財の模写・模造、平城宮跡地の管理、高松塚古墳壁画・キトラロ チ算保存修理等を実施するものであり、長期継続事業の観点から検証する。 一監2. 所 見:本事業は、長期にわたり実施しているものの、国が所有する文化財の管理や保存・修理など、引き続き国として視施する必要があるが、適正な事業計画を策定するとともに、より効率的な事業実施に努めることにより、予算を縮減すべきである。 なお、競争参加条件等のより一層の見直しを図るなど、契約の競争性、公平性、透明性を確保すべきである。 ・ なお、競争参加条件等のより一層の見直しを図るなど、契約の競争性、公平性、透明性を確保すべきである。					引き続き国として 縮減すべきである。	



A.(株)京都科学 E.(財)美術院 金 額 金 額 費目 使 途 費目 使 途 (百万円) (百万円) 人件費 人件費 作業員 技師雇用 物件費 原材料 物件費 原材料 -般管理費 その他 通信運搬費等 計 4 計 6 B.ニッタン(株) F.(有)六法美術 金 額 金 額 使 途 使 途 費目 費目 (百万円) (百万円) 物件費 原材料 人件費 作業員 原材料 人件費 技師雇用 物件費 -般管理費 その他 事務費等 費目・使途 (「資金の流れ」 においてブロッ クごとに最大の 金額が支出さ 17 計 7 れている者につ いて記載する。 C.(株)京都科学 G.(独)国立文化財機構奈良文化財研究所 使途と費目の 金額(百万円) 使 途 使 途 費目 費目 双方で実情が (百万円) 分かるように記 人件費 技師雇用 人件費 作業員 17 載) 物件費 原材料 役務 平城宮、藤原宮跡地の維持管理業務 消耗品費 消耗品等 -般管理費 計 32 D.(独)国立文化財機構 奈良文化財研究所 H..(株)桜映画社 金額 金 額 費目 使 途 費目 使 途 (百万円) (百万円) 企画脚本費、シナリオハンティング費、フィ 人件費 研究補助 事業費 10 ルム関係費等 輸送費、保険料等 役務 人件費 演出、撮影技師、照明技師、ナレーター等 消耗品費 消耗品 その他 製作管理費 旅費等 その他 計 20 計 17

I.()	財)勝興寺文化財保存·活用事業団			M.(社)全日本郷土芸能協会	
費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
役務		4		報告書印刷製本費等	2
消耗品費		1	人件費	記録調査員賃金、報告書執筆料	2
その他		1	その他	旅費、宿泊費、レンタカー借料、一般管理	1
一般管理費		1		<u>R</u>	
計		7	計		5
	J.(株)JTB商事			N.(株)日本ワーカーズ	•
費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
物件費	原材料	3	人件費	警備員、オペレーター、運営スタッフ等作業 員経費	6
人件費	技師雇用	1	物件費	机、椅子、テント等	3
			役務	運営マニュアル、ホームページ等作成費、 アンケート集計経費等	1
			その他	旅費、通信費等	1
			一般管理費		1
計		4	計		12
	K.ランドブレイン株式会社	A ##	O.(独	虫)国立文化財機構奈良文化財研究 ·	
費目	使 途	金額(百万円)	費目	使途	金額(百万円)
人件費	研究員賃金	10	役務	石室の石材固定、壁画のスキャニ ング等	52
その他	旅費・データ入力作業等	2	人件費	研究員雇用	18
一般管理費		1	消耗品費	撮影用消耗品、分析用品等	14
			旅費	研究員調査研究旅費	3
			借損料	調査用機材、レンタカー等	3
			その他	機器修理費等	1
			間接経費	上記の10%	9
計	(71)	13	計	- 1 III 1 75- Mr. (1d.)	100
# 0	L.(財)NHKサービスセンター	金額	# 0	P.大塚オーミ陶業(株)	金額
費目	使途 ***	(百万円)	費目	使途	(百万円)
	プロデューサー費等	2		壁画等の複製陶板製作者	30
諸謝金	ナレーター、撮影監督等 東京・カノラ・昭昭等機サ	2		材料費	13
	車両、カメラ、照明等機材 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2		取り付け金具製造 諸謝金、旅費、会議費、通信運搬	1
その他	映像編集、VHS/DVD作成等 消耗品費、旅費、保険料、通信運搬費等	2	その他 一般管理費	費	2
	/H·*C加貝、///	_	一般官埋貨		4
一般管理費		1			
計		10	 計		50
āl		10	āl		50

Q.一般社団法人国宝修理装潢師連盟 U. 金 額 (百万円) 金 額 費目 使 途 費目 使 途 (百万円) 人件費 保存修理技術者 31 消耗品費 修理用品等 2 保存修理にかかる旅費 旅費 -般管理費 0 計 計 44 R.(株)丹青社 ٧. 金額 金 額 費目 使 途 費目 使 途 (百万円) (百万円) 役務 壁画展示ケース作成 費目·使途 (「資金の流れ」 においてブロッ クごとに最大の 金額が支出さ 計 6 計 0 れている者について記載する。 S. W. 使途と費目の 金額 金額 費目 使 途 双方で実情が 分かるように記 費目 使 途 (百万円) (百万円) 載) 0 0 計 計 Т. X. 金 額 (百万円) 金額 (百万円) 費目 使 途 費目 使 途 0 0

A. 事業①

	支出先	支出額(百万円)
1	(株)京都科学	4
2	個人A	2
3	個人B	1
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
合計		7

E. 事業②

	支出先	支出額(百万円)
1	(財) 美術院	6
2	(財) 美術院	3
3	(株) 松鶴堂	1
4	(株) 岡墨光堂	1
5	(株) 染技連	0.8
6	(株) 松鶴堂	0.8
7	(株) 岡墨光堂	0.4
8		
9		
10		
合計		13

G. 事業③

	支出先	支出額(百万円)
1	(独)国立文化財機構 奈良文化財研究所	32
2	(株)日経サービス	20
3	(社)平城宮跡保存協力会	10
4	セコム(株)	6
5	福井水道工業(株)	3
6	(株)日経サービス	2
7		
8		
9		
10		
合計		73

J. 事業④

	支出先	支出額(百万円)
1	(株)JTB商事	4
2	やさと茅葺屋根保存会	3
3	(社)全国社寺等屋根工事技術保存会	3
4	滝畑ふるさと文化財の森センター活用運営委員会	2
5		
6		
7		
8		
9		
10		
合計		12

O. 事業⑤

	支出先	支出額(百万円)
1	(独)国立文化財機構 奈良文化財研究所	105
2	(独)国立文化財機構 東京文化財研究所	46
3	一般社団法人 国宝修理装潢師連盟	34
4	(有)プロジェクト岡見	2
5		
6		
7		
8		
9		
10		
合計		187

Q. 事業⑤

	支出先	支出額(百万円)
1	一般社団法人 国宝修理装潢師連盟	44
2	(独)国立文化財機構 東京文化財研究所	40
3	(独)国立文化財機構 奈良文化財研究所	25
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
合計		109

R. 事業⑤

	支出先	支出額(百万円)
1	(株)丹青社	6
2	東洋熱工業(株)	4
3	東洋熱工業(株)	3
4	鹿島建物総合管理(株)	2
5		
6		
7		
8		
9		
10		
合計		15